団体契約サポートシステム（ご加入者様向けＷｅｂページ）　利用規約

本利用規約（以下「本規約」といいます。）は、損害保険ジャパン株式会社（以下「当社」といいます。）が提供する団体契約サポートシステム（ご加入者様向けＷｅｂページ）（以下「本システム」といいます。）の利用に関し遵守すべき事項を定めるものです。本システムをご利用になる方（以下「利用者」といいます。）は、本システムを利用することにより、本規約のすべての内容に同意したものとみなします。

第１章 総則

第１条（適用）

本規約は、本システムの提供条件および本システムの利用に関する当社と利用者との間の権利義務関係を定めることを目的とし、利用者と当社との間の本システムの利用に関わる一切の関係に適用されます。

第２条（定義）

本規約において使用する以下の用語は、各々以下に定める意味を有するものとします。

（１）「本サービス」とは、本システムを通じて提供される、ご自身の加入者証を閲覧できるサービスの総称をいいます。

（２）「利用者」とは、当社所定の団体契約に加入されているご本人様で、本規約に同意の上、本サービスを利用される方をいいます。

（３）「知的財産権」とは、著作権、特許権、実用新案権、意匠権、商標権その他の知的財産権（それらの権利を取得し、またはそれらの権利につき登録等を出願する権利を含みます。）を意味します。

第２章 サービスの利用

第３条（ＩＤおよびパスワード）

（１）当社は、利用者に対し、本サービスの利用に必要なＩＤおよびパスワードを、利用者が所属する団体契約者を経由する方法、利用者が登録したメールアドレスへ直接通知する方法、その他当社が定める方法により付与します。

（２）利用者は、自己の責任において、本サービスに関するＩＤおよびパスワードを適切に管理・保管するものとし、これを第三者に利用させ、または貸与、譲渡、名義変更、売買等をしてはなりません。
（３）ＩＤまたはパスワードの管理不十分、使用上の過誤、第三者の使用等によって生じた損害に関する責任は利用者が負うものとし、当社は、当社の故意または重過失による場合を除き、一切の責任を負いません。
（４）利用者は、ＩＤまたはパスワードが盗まれたり、第三者に使用されたりしていることが判明した場合には、直ちにその旨を当社、利用者が所属する団体契約者、または取扱代理店に通知し、当社からの指示に従うものとします。

第４条（利用環境の整備）
利用者は、本システムを利用するために必要な通信機器、ソフトウェア、その他これらに付随して必要となるすべての機器及び通信回線等の利用環境を、自己の費用と責任において準備し、維持するものとします。

第５条（個人情報の取扱い）
本システムで取得する個人情報は、損害保険契約の管理およびＷｅｂ加入者証の提供に利用します。なお、当社による利用者の個人情報の取扱いについては、別途当社所定の「個人情報保護宣言（プライバシーポリシー）」の定めに従うものとします。

第６条（禁止事項）
利用者は、本サービスの利用にあたり、以下の各号のいずれかに該当する行為または該当すると当社が判断する行為をしてはなりません。
（１）法令に違反する行為または犯罪行為に関連する行為
（２）当社、他の利用者またはその他の第三者に対する詐欺または脅迫行為
（３）公序良俗に反する行為
（４）当社、他の利用者またはその他の第三者の知的財産権、肖像権、プライバシーの権利、名誉、その他の権利または利益を侵害する行為
（５）虚偽の情報を提供する行為
（６）本システムのネットワークまたはシステム等に過度な負荷をかける行為
（７）本システムの運営を妨害するおそれのある行為
（８）当社のネットワークまたはシステム等に不正にアクセスし、または不正なアクセスを試みる行為
（９）第三者になりすます行為
（１０）その他、当社が不適切と判断する行為

第３章　サービスの停止等

第７条（本サービスの変更）

（１）当社は、当社の判断により、本サービスの内容の全部または一部を変更または追加することができるものとします。

（２）当社が本サービスの内容を変更する場合には、変更の効力発生時期を定め、かつ、変更後の内容およびその効力発生時期を、本システム上での表示、その他当社が適当と判断する方法により、事前に利用者に周知するものとします。ただし、変更内容が軽微である場合、または緊急の場合は、事前の周知を省略する場合があります。

第８条（本サービスの停止等）

（１）当社は、以下のいずれかに該当する場合には、利用者に事前に通知することなく、本サービスの全部または一部の提供を停止または中断することができるものとします。

①本システムに係るコンピューター・システムの保守点検または更新作業を緊急に行う場合

②地震、落雷、火災、停電または天災などの不可抗力により、本システムの提供が困難となった場合

③コンピューターまたは通信回線等が事故により停止した場合

④その他、当社が本システムの提供が困難と判断した場合

（２）当社は、本条に基づき当社が行った措置により利用者に生じた損害について、当社の故意または重過失による場合を除き、一切の責任を負いません。

第４章　一般条項

第９条（権利帰属）

本システムおよび本サービスに関する知的財産権はすべて当社または当社にライセンスを許諾している者に帰属しており、本規約に基づく本サービスの利用許諾は、本システムまたは本サービスに関する当社または当社にライセンスを許諾している者の知的財産権の使用許諾を意味するものではありません。

第１０条（免責）

（１）当社は、当社の故意または重過失による場合を除き、本サービスの利用に起因して利用者に生じたあらゆる損害について一切の責任を負いません。

（２）何らかの理由により当社が責任を負う場合であっても、当社は、利用者に生じた損害につき、直接かつ通常の損害の範囲内に限り、その損害を賠償する責任を負うものとします。

第１１条（反社会的勢力の排除）

利用者は、自己が暴力団、暴力団員、暴力団準構成員、暴力団関係企業、総会屋等、社会運動等標ぼうゴロまたは特殊知能暴力集団等、その他これらに準ずる者（以下総称して「反社会的勢力」といいます。）に該当しないこと、および次の各号のいずれにも該当しないことを表明し、かつ将来にわたっても該当しないことを確約するものとします。

（１）反社会的勢力が経営を支配していると認められる関係を有すること

（２）反社会的勢力が経営に実質的に関与していると認められる関係を有すること

（３）自己、自社もしくは第三者の不正の利益を図る目的または第三者に損害を加える目的をもってするなど、不当に反社会的勢力を利用していると認められる関係を有すること

（４）反社会的勢力に対して資金等を提供し、または便宜を供与するなどの関与をしていると認められる関係を有すること

（５）役員または経営に実質的に関与している者が反社会的勢力と社会的に非難されるべき関係を有すること

第１２条（本規約の変更）

当社は、当社の判断において、本規約を変更することがあります。この場合、当社は当社所定の方法により変更後の本規約の内容およびその効力発生時期を周知するものとし、当該効力発生時期が到来したときに、変更後の本規約が適用されるものとします。

第１３条（分離可能性）

本規約のいずれかの条項またはその一部が、消費者契約法その他の法令等により無効または執行不能と判断された場合であっても、本規約の残りの規定および一部が無効または執行不能と判断された規定の残りの部分は、継続して完全に効力を有するものとします。

第１４条（準拠法および管轄裁判所）

（１）本規約の準拠法は日本法とします。

（２）本規約に起因し、または関連する一切の紛争については、東京地方裁判所

を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

第１５条（協議解決）
当社および利用者は、本規約に定めのない事項または本規約の解釈に疑義が生じた場合には、互いに信義誠実の原則に従って協議の上、速やかにその解決を図るものとします。

附則
この規約は２０２６年４月２２日から実施します。